

現 状

将 来 の 不 安

A 班

行 政

公 民 館

行政の業務  
リカサド増進  
のリスク

地域  
力不足

職員の減少

若者の減少  
と高齢化

行政の業務  
の増加  
と人員不足

地域は力の  
支援が  
少ない

困りごと  
の増加  
と対応  
の遅さ

若者の減少  
と高齢化  
の進行

税収の減

若者の減少  
と高齢化

出退社と  
公民館の  
位置  
（関係が薄くなる）

決まりごと  
の多いこと  
はデメリット  
（柔軟性が  
なくなる）

行政の業務  
の増加  
と人員不足

若者の減少  
と高齢化  
の進行

若者の減少  
と高齢化  
の進行

若者の減少  
と高齢化  
の進行

若者の減少  
と高齢化

行政と地域  
の連携  
の強化  
（関係が薄くなる）

主体的  
な活動  
の促進

若者の減少  
と高齢化  
の進行

各団体の  
活動の  
活性化

利用者の減  
（若年層は  
少ない）

若者の減少  
と高齢化  
の進行

若者の減少  
と高齢化  
の進行

人の出入りが  
多いため  
振り回される

利用者の  
固定化

若者の減少  
と高齢化  
の進行

若者の減少  
と高齢化  
の進行

新たな  
公民館教育  
の必要性  
が課題

若者の減少  
と高齢化  
の進行

行事の振り  
回された

公民館  
の活動  
の活性化

中間の世代  
（20代～60代）  
が利用しない

地域が  
集まり  
にくい

若者の減少  
と高齢化  
の進行

志の弱  
い人が  
多い

行事の活性化  
（若者の  
参加を促す）

若者の減少  
と高齢化  
の進行

若者の減少  
と高齢化  
の進行

自 治 会 （ 個 人 ）

若者の減少  
と高齢化  
の進行

A班

	現状	将来的な不安
行政	<p>行政の縦割りが連携を難しくしている                      地域に丸投げしている                      職員が減少している                      職員の異動が毎年多くあり、担当期間が短い                      一つの課で多分野を受け持つ…一人が多く担当                      地域活動の支援が少ない 1                      困りごとをどこに相談していいか                      全てを行政に託すのはいかがか？小さな政府に出来ないか！                      出張所と公民館の位置(メインはどちらか)                      決まりごと以上のことはしてくれない(フレキシブルな対応)</p>	<p>職員はどのくらい減るのか心配                      税収の減                      若者に対する施策が少ない                      ある部分は行政、ある部分は地域(コミュニティ)に分割して一本化されていない                      (地域の課題に対し)ワンストップサービスになっていない                      職員の年齢の偏り(中堅職員が少ない)                      ごみの分別が細かすぎる(高齢者には無理)                      行政と地域が話し合うための仕組み作りができるか 1</p>
公民館 (地域)	<p>主事の待遇改善                      経験が初めてで慣れるまで時間がかかる(主事)                      人の出入りが多いので振り回される                      行事に振り回される                      志のある役員が少ない                      行動が偏り全体になっていない(協力が希薄)                      利用者の固定化 1                      各組織のつながり(系統)を重視                      役員が高齢化し、若者との協力関係が築けない                      行事のマンネリ化(内容も参加者も) 2                      公民館はマンネリでも維持が大切、改革は大変難しい                      中間の世代(20～60歳)が利用しない                      口は出すのに手は出さない人がいる</p>	<p>利用者の減(延べ人数ではない)                      活動に参加する人をどうやって増やすか                      高齢者が多く無理がきかない                      今のままであると生涯教育の推進は難しい 1                      新たな公民館教室の立ち上げが困難                      公民館主事の選出が困難 1                      地域が楽しめる行事                      コミュニティになった場合仕事が増えないか                      住民の意見を聞いた仕事ができているか</p>
自治会 (個人)	<p>子ども会の役員による地域への働きかけができない                      子どもの減少に伴い子どもの分散で地域活動が弱体化 1                      自治会に入るメリットのわからない人が多数いる 1                      世話人への感謝の気持ちが無い                      近所づきあいが減少                      アパートはドア1つで上下両隣さえ声」かけが難しい                      向こう三軒両隣の付き合いが出来ていない                      行事をみんなでとの意識が薄れている、どうしたらいい？                      行事の参加者が少ない                      役員のなり手がいない 1                      単位自治会内の人のつながりが低い 2                      自治意識が低い 1                      役員任期が短い(1年で代わる)                       老人クラブはまとまりがある(連絡がつきやすくコミュニケーションがとりやすい)</p>	<p>公民館を支える自治会の弱体化 2                      防犯防災による地域づくり                      高齢者の自治会と若い人の地域が分かれる                      まわりがみんな高齢者で互いに面倒をみきれない                      組織の弱体化、価値観の多様化が拍車 1                      価値観の多様化に対応することができない                      高齢化率が高い                      一人暮らしが多い                      高齢者の意識、人の世話をしようとする人が少ない</p>



	現状	将来的な不安
行政	<ul style="list-style-type: none"> <li>・困り事はどこに相談すれば？ (原状縦割、ワンストップで問題解決できないか？)</li> <li>・自治会等の活動み対しての支援が不足または周知不足</li> <li>・行政のニーズが変化するへの対応</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢化が進む中、今のゴミの分別のまま、高齢者はゴミ出しをできるの？</li> <li>・行政職員がどれだけ減るの？</li> <li>・行政と地域の話し合いをどうやって確保するか？</li> <li>・地域が負った方が良いものを決める</li> <li>・高齢者の増加により、施策が高齢者を対象にしたものに偏り、若者にとって魅力的なまちと映らなくなるのでは</li> <li>・行政が都合の良い所だけ取り地域に丸投げしないか 1</li> <li>・少子高齢化で税収は減る。どうするか</li> <li>・行政と地域がお互いに課題に取り組むやり方の検討する 3</li> <li>・行政として税収を増やす努力を！</li> <li>・地域の財政的負担 3</li> <li>・行政と地域の役割を明確にする</li> <li>・交付金をまとめる</li> </ul>
公民館 (地域)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公民館主事の待遇(給与等)を向上させなければなり手がいないのでは？ 1</li> <li>・地域選出主事に対する給与が非常に少なく、生活の保障ができない(昇給なし) 1</li> <li>・公民館、自治会の役員は全部ボランティアである。良い方法は？(交通費支給)</li> <li>・公民館役員になり手が少なく、一度なるとやめられない</li> <li>・役員が持ち回り制で、志のある役員が少ない</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の皆が楽しめる行事により参加を促進する</li> <li>・地域住民の参加による地域づくり</li> <li>・コミュニティ活動に若者、女性が少ない</li> <li>・主事の定期昇給</li> <li>・主事の給与を上げる、昇給制の導入</li> <li>・役員の報酬制の導入</li> <li>・公民館の仕事とコミュニティの仕事を明確にする 1</li> <li>・地域が負った方が良いものを決める求めるコミュニティ作り(地域によって差がある) 2</li> <li>・新しい地域づくりができたところに人件費(役員手当)は一括センターに支払う</li> <li>・主事の事務におけるプロ意識の必要性</li> </ul>
自治会 (個人)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・役員が持ち回り制(1年毎)、活動に継続性？ →特徴としてとらえる</li> <li>・地域の活動と行政の重なっている部分は？</li> <li>・高齢者を支える地域づくり(若年の雇用) 1</li> <li>・若い人の行事等への参加が少ない 3</li> <li>・若者の参加促進 1</li> <li>・地域行事への参加が減少傾向で対策が必要</li> <li>・自治会加入率の低下</li> <li>・都市化が進むと自治会加入率が低下する。アパート住人は無関心が多い。</li> <li>・地域をリードするリーダーの不在</li> <li>・地域でリーダーシップを発揮する人材の育成</li> <li>・住民ニーズの多様化</li> <li>・企画。立案、実行→地域の負担が大きい</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自治会の加入率:防災組織の確立により、自治会の意識向上</li> <li>・地域住民の和づくりを促進する</li> <li>・自治会の役員研修会を行う(交流の場)</li> <li>・住民の意見を取り入れた地域づくり(組織)</li> <li>・地域を担う自治会長等の専任(任期延長)制の確立</li> <li>・防災、防犯による地域づくり 1</li> <li>・アパート住人をどうやって取り込むか</li> <li>・アダプト制の範囲拡大</li> <li>・コミュニティになり、仕事が増えないか</li> </ul>

行政

行政の地域分化  
地域ごとに  
行政のつくりかた

行政  
決めた事項  
以外は  
（応用性がある）

出張所  
公民館が  
別

住民サービス  
→ 公共性

地域ごとの  
つくりかた  
考え

市のつくりかた

公民館

主権が住民の手に  
移る。住民が  
判断する。市民が  
変化する。

公民館役員  
の人数は  
減らす

特定の人の  
負担

公民館の  
運営に  
関係する

変化の必要性  
を  
説明する

子ど  
ろの  
減少

公民館の  
運営と  
住民の  
関係

公民館の  
運営に  
関係する

公民館  
の運営  
と住民  
の関係

つよくなる  
行政の  
運営

お金の  
整理

公民館  
役員  
の高  
齢化

公民館  
役員  
の自  
治会  
長

行政  
内容  
が  
多  
く  
な  
る

行政  
内容  
が  
多  
く  
な  
る

お金の  
整理

公民館  
役員  
の  
高  
齢  
化

変化が  
必要  
な  
り  
が  
い  
ま  
い  
る

お金の  
整理

自治会

自治会長  
1年  
ご  
と  
に  
選  
任  
制  
に  
な  
る

自治会  
内の  
行政  
に  
関  
する  
事  
務  
の  
分  
担

自治会  
の  
運  
営  
に  
関  
する  
事  
務  
の  
分  
担

自治会  
の  
運  
営  
に  
関  
する  
事  
務  
の  
分  
担

お隣  
同  
工  
が  
い  
ま  
い  
る

子  
ど  
ろ  
の  
減  
少

子  
ど  
ろ  
の  
減  
少  
自  
治  
会  
内  
の  
縮  
小

自治会  
の  
運  
営  
に  
関  
する  
事  
務  
の  
分  
担

自治会  
の  
運  
営  
に  
関  
する  
事  
務  
の  
分  
担

自治会  
の  
運  
営  
に  
関  
する  
事  
務  
の  
分  
担

自治会  
の  
運  
営  
に  
関  
する  
事  
務  
の  
分  
担

共  
助  
の  
弱  
化

自治会  
の  
運  
営  
に  
関  
する  
事  
務  
の  
分  
担

自治会  
の  
運  
営  
に  
関  
する  
事  
務  
の  
分  
担

自治会  
の  
運  
営  
に  
関  
する  
事  
務  
の  
分  
担

自治会  
の  
運  
営  
に  
関  
する  
事  
務  
の  
分  
担

共  
助  
の  
弱  
化

一  
人  
暮  
ら  
し  
の  
高  
齢  
者  
の  
見  
守  
り

一  
人  
暮  
ら  
し  
の  
高  
齢  
者  
の  
買  
物  
の  
手  
間

自治会  
の  
運  
営  
に  
関  
する  
事  
務  
の  
分  
担

自治会  
の  
運  
営  
に  
関  
する  
事  
務  
の  
分  
担

自治会  
の  
運  
営  
に  
関  
する  
事  
務  
の  
分  
担

自治会  
の  
運  
営  
に  
関  
する  
事  
務  
の  
分  
担

共  
助  
の  
弱  
化

支  
援  
が  
必  
ず  
あ  
る  
高  
齢  
者  
の  
買  
物

その他

民  
生  
の  
手  
間  
2  
倍  
(男  
女)  
120' → 240'

全  
体  
発  
想  
の  
運  
転  
ヤ  
ン  
カ  
同  
い  
事  
が  
主  
義

共  
助  
の  
弱  
化

	現状	将来的な不安
行政	<p>決められた事項以外の+αがない(応用力が欠ける)  地域における地域と行政のつながりの少なさ  地域とのつながりを考えていない  出張所と公民館の事務所が別  市民に地域づくりを説明していない 3  住民ニーズの増⇒公共サービス増</p>	
公民館 (地域)	<p>主事交代時にスキルがリセット。申し送りが大変  主事の位置づけが不明確  公民館活動は主事に頼りがち  公民館役員になる人を探すのが大変 1  特定の人(役員等)への負担が大きい 1  公民館役員の高齢化、60代が少ない 4  公民館役員が自治会長のため1年で交代  公民館・社協と住民との関係で、住民を巻き込めていない  公民館行事への関心が薄れてきている 1  住民同士が繋がる行事がない  行事内容がマンネリ化している 1  行事主催者側に高齢者が多く、作業が思うようにできない  行事や行政との連絡だけで新企画ができない  変化の必要性は分かっているけど変化できない運営 1  子どもを巻き込めていない 2  お金の流れが複雑(縦割り)  お金が整理できていない  民政・児童委員が少ない</p>	
自治会 (個人)	<p>自治会加入率が減少している  自治会に入るメリットがない  自治会長が1年の順番性になっている  自治会内の財政について、会費・寄附等のために会費を徴収  住民間の絆を重視した活動をしていない 1  自治会行事等への参加の減少  年配の人の知識が伝承ができていない  住民同士の繋がりができていない(リーダー不足) 3  普段の繋がりが少ない⇒非常時に繋がれない  世代間のつながりが少ない  リーダーを引っ張る方法がない  自治会が機能していない  ⇒広報を回覧方式から集会所へ自分で取りに行く  世帯単位で5年・10年先の姿を考えた行動ができていない</p> <p>(全体的に)  発想の転換がない、事勿れ主義</p>	<p>隣同士がいなくなる  子どもの減少⇒地域の活力の低下  子どもの減少  若い人の参加が少なくなる(子どもの減少)  担い手不足  共助の弱体化  災害時(非常時)の行動不安  一人暮らし高齢者への見守り・どこまで入っていいのか  一人暮らしの高齢者の買い物手段は・・・  支援が必要な高齢者への対応・仕組みは・・・</p>